

施設のご案内



匹見峡温泉
やすらぎの湯

住所: 益田市匹見町匹見イ713
電話: 0856-56-1126
営業時間: 11時～20時(最終受付19時)
定休日: 月曜・火曜



ねむの木

住所: 益田市匹見町匹見イ69
電話: 0856-56-0353
営業時間: 11時～13時30分(L.O.13時)
17時～19時30分(L.O.19時)
定休日: 月曜



さえき食堂

住所: 益田市匹見町匹見イ1167-2
電話: 0856-56-0010
営業時間: 11時～19時30分
定休日: 日曜



大将

住所: 益田市匹見町匹見イ1260
電話: 0856-56-0507
営業時間: 食堂 / 11時～13時
定休日: 食堂 / 木～日曜
宿泊 / 年中無休



匹見峡
レストパーク

住所: 益田市匹見町匹見イ853-3
電話: 0856-56-0341



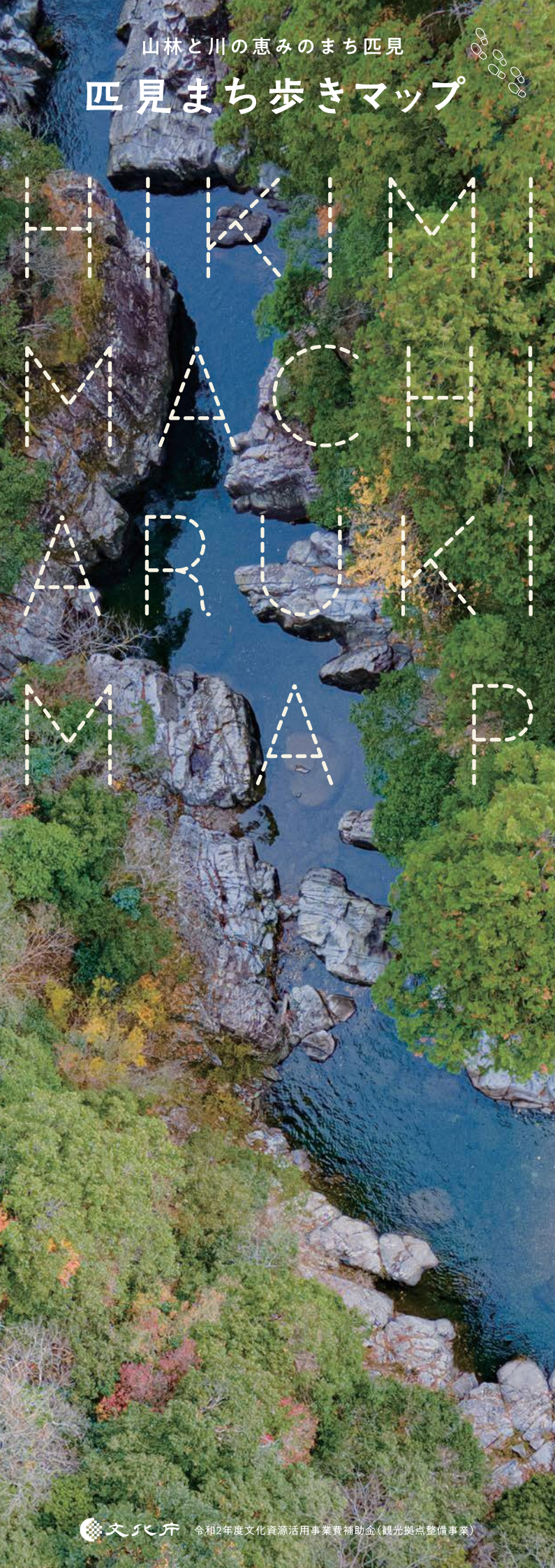
民泊三四

住所: 益田市匹見町道川イ214
電話: 0856-58-0020(三好)
※11月～3月休業



夢ファクトリー
みささ

住所: 益田市匹見町紙祖口809
電話: 0856-56-0659(齋藤)
※年中無休



山林と川の恵みのまち匹見

匹見まち歩きマップ

豊かな落葉広葉樹林帯の広がる匹見で
縄文の昔から人々は山林と川の恵みを
享受してきました。匹見の山林と匹見川が
織りなす美しい景観を、歴史を感じながら
歩いてみましょう。

※この面では匹見の中心部、裏面は匹見全体を紹介します。

中心図

○…縄文遺跡
□…中世遺跡

過疎とその対策

匹見タウンホール・益田市匹見総合支所
(匹見豪雪山村開発総合センター)
緑の工場1500ha記念モニュメント
※緑の工場1500ha記念モニュメントは、
匹見タウンホールの敷地内にあります。

コラム 「過疎」発祥の地と「まちおこし」

炭焼きや林業などの山間地産業により、最盛期の匹見の人口は7,000人を超えました。けれども、エネルギー革命や生活様式の欧米化による産業不振で、人口は減少します。また38豪雪(昭和38年)も、その要因となりました。

当時の大谷武嘉町長は積極的な「過疎」問題提起と「緑の工場」や「集落移転」など先駆的な事業を数多く進め、町民も「まちおこし」に取り組みました。これらの歴史は、人口減少時代に突入した日本が参考にすべきものと言えます。

豊富な山間地産業

匹見の豊かな山林は人々の生活と益田の経済を支えました。杉人が切り出した木材は川下しされ、河口の港から国内外へ流通したと考えられています。

木地師と呼ばれる人々は、ロクロで椀や盆などを作りました。ロクロや製品が、匹見ウッドパーク(3)で展示されています。

お土産

メイズ・ミステリーハウス
匹見の豊富な広葉樹で作った「森の器」や、オリジナル木製パズルを取り扱っています。手に取って木の温もりと風合いをお楽しみください。

住所: 益田市匹見町匹見イ915
電話: 0856-56-0550
営業時間: 9時30分～17時
※12月下旬～3月上旬休業
但し、営業期間中は無休

出合いの里みちかわ

匹見の特産といえば、わさびです。根茎や葉(季節限定)、わさび漬けなど各種販売しています。お土産に、ご自宅用にお買い求めください。

住所: 益田市匹見町道川イ65-1
電話: 0856-58-0818(日出来屋商店)
営業時間: 8時～17時
定休: 年中無休(1/1.2.3を除く)

JAしまね 匹見給油所

住所: 益田市匹見町匹見イ1270-1
電話: 0856-56-0251
営業時間: 7時～18時
(土曜: 8時30分～17時)
定休日: 日曜

森の器

至 匹見峡レストパーク→